世界文化遺産へ前進

富岡製糸場と絹産業遺産群

群馬県が世界遺産効果に沸いている。8月、ユネスコの世界文化遺産に日本の近代化を支えた「富岡製糸場と絹産業遺産群」の推薦が正式決定。順調にいけば2014年夏から秋にかけて登録が決まる。世界遺産にふさわしい町づくりだけでなく、登録を後押しするため、人口あたりの製造品出荷額が群馬2位の地元富岡市の工業界も立ち上がった。

波及効果を全域に

日本の工業化は製糸から

観光整備など連携強化

10月下旬。旧官営富岡製糸場（富岡市）近くの駐車場に何台もの大型バスが乗り入れていた。ナンバーは「千葉」や「山梨」など首都圏を中心に多彩で、愛知県からのツアーバスも並ぶ。

文化庁が推薦を内定した7月以降、観光客の足は止まらない。

市の担当者は「8月のお盆休みの入場者は昨年の2倍。10月、11月の秋の行楽・観光シーズンを迎えてさらに好調だ」と声を弾ませる。8月の入場者数は前年同月比41％増の3万1972人。10月の取材当日も平日にかかわらず団体客1500人の入場予定でびっしりだった。

平日もツアー客でにぎわう旧官営富岡製糸場

富岡市のイメージキャラクター「お富ちゃん」は全国に魅力をPRする。右は岡野光利富岡市長

発展支えた工女

富岡製糸場が誕生したのは1872年（明5）。海外列強の仲間入りを目指した明治政府が掲げた国策「殖産興業」の一環だ。フランス人のポール・ブリュナら10人ほどを指導者に迎え、蒸気機関や簡素な繰糸機300台を輸入して創業した。「富岡」は日本各地に製糸技術を広げるモデル工場だった。石川県の金沢製糸場や愛知県豊橋市などにつながり「日本の工業化は製糸から始まったと言える」（製糸場）。

繭から紡いだ生糸はフランスや米国に輸出。1909年に生産、輸出量ともに世界一の規模となり、高根の花だった絹の大衆化に貢献するなど果たした役割は大きい。

発展を支えたのは「工女」と呼んで募集した女性の力だった。操業時は全国から400人ほどが集まり、いち早く社内教育を充実させた記録が残る。仕事を終えた後、基礎的な読み書きやソロバン、裁縫を学んだ。富岡の工女は学んだ技を故郷や各地に普及させたといい、場内で日本の工業化を支えた女性の息吹を感じられる。

産業の出発点

1893年に三井家に払い下げられ、その後は原合名会社や片倉工業の下で1987年に操業を止めるまで115年にわたって生糸を作り続けた。主要な建物は140年前の姿をほぼ保ち、技術革新を支えた息づかいを今に伝える。繰糸工場に現存する自動繰糸機には「PRINCE」の刻印がある。名車「スカイライン」を生んだプリンス自動車工業（現日産自動車）製だ。「富岡の技術が愛知県豊橋市に伝わり、トヨタ自動車の前身である豊田自動織機の誕生にも深く関わっている」と解説員。日本のクルマ産業の出発点とも言えそうだ。

現存する繰糸機を見学できる繰糸工場

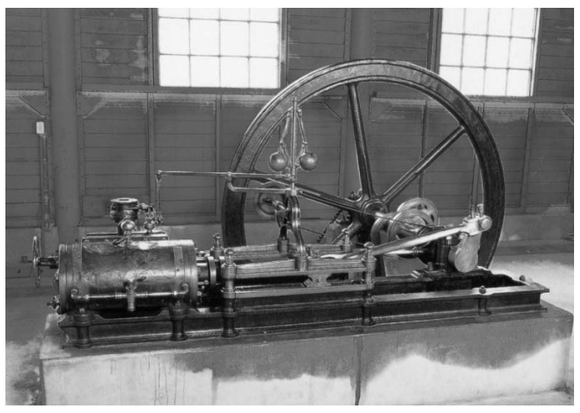
平泉の例に学ぶ

世界遺産登録を目指す構成文化財は製糸場を軸に、蚕種（蚕の卵）を近代的に育てた田島弥平旧宅（伊勢崎市）や蚕種貯蔵庫の荒船風穴（下仁田町）、養蚕教育機関の高山社跡（藤岡市）の計4資産。観光に適した周辺整備などを進め、波及効果を県全域に広げられるかなど課題は多い。

他県に学ぶ例はある。11年6月に世界文化遺産に登録された岩手県南部平泉町の「平泉の文化遺産」。県が11年10―12月に平泉町を訪問した県外客を分析すると23・4％が平泉のみの訪問だった。特に県北や沿岸部の自治体から波及効果を実感できないとの声が多かったという。一方、12年8―10月に実施した同様の調査では平泉だけを訪問した比率は10％に改善。県などによる首都圏での地道なPRや県内周遊の旅行商品の充実なども功を奏したと見られる。

群馬県においても日本有数の温泉地との連携は欠かせない。草津温泉（草津町）や伊香保温泉（渋川市）、水上温泉（みなかみ町）など3大メジャー以外にも、隠れた名湯が県内にひしめく。宿泊のほか首都圏の日帰りツアーを充実させるため、旅行会社など民間企業との連携強化や自治体も経費を計上した大々的な誘客活動は欠かせない。

製糸場の命「エンジン」復元

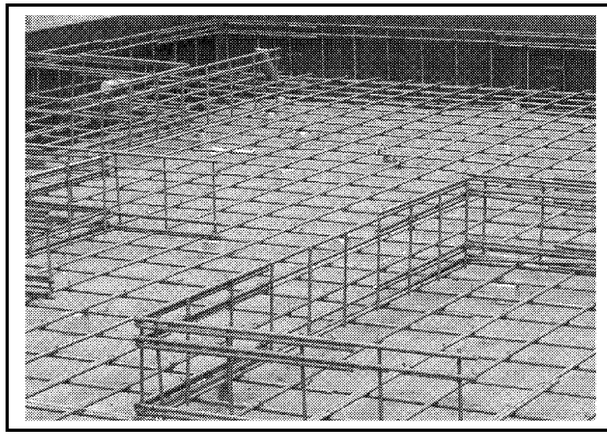


復元を目指す「ブリュナエンジン」

観光や周辺整備の具体策がまとまりつつある一方、地元のモノづくり企業も世界遺産登録を後押しする。「商業や観光は取り組みやすいが、工業界としてエンジンの復元に力を入れたい」と意気込むのは富岡商工会議所の担当者だ。市内40社が協力し、製糸場の動力源として使った蒸気機関「ブリュナエンジン」を復元する。野口製作所（富岡市）の野口十九一社長を委員長に据え、切削加工会社やプレス関連など手を組む業種は幅広い。電機大手のOKIや自動車部品メーカーのボッシュ、IHIエアロスペースなど地元の進出企業も参画する。

実物は愛知県内の博物館に展示されており、12年度は実物の測定に取りかかる。その後、3次元CADにデータを落とし込む。実物を分解して内部を完全に把握するのは困難なため、部品の総数や形状など不透明な点は多い。完成までのハードルは高く、3―4年後の完成を目指す。大手と中小が協力し、想像力をフル活用して140年前の歴史に迫る。

「今回の活動をきっかけに、将来は異業種の交流会に発展していきたい」と長期的な視野も忘れない。絹づくりの命とも言えるエンジンの復元を通じて、富岡のモノづくり力を内外に知らしめる覚悟だ。



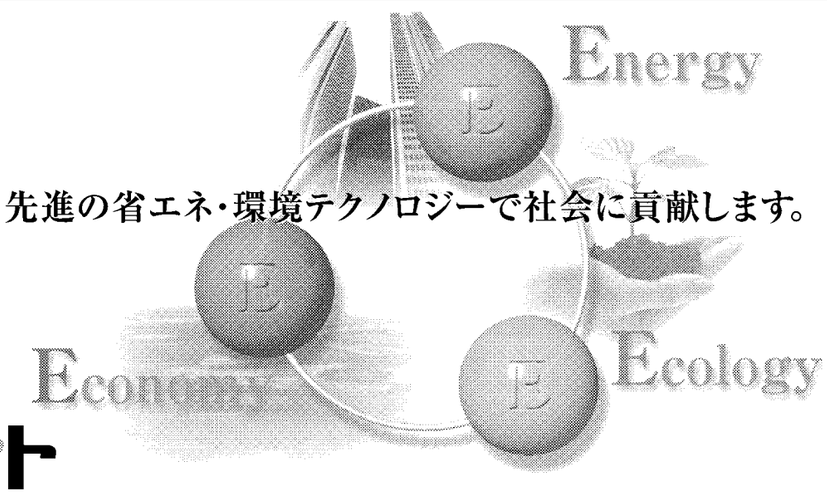
ミレニアムベース 大好評
3階建て住宅まで可能な新構造
全強度鉄筋交差溶接ユニット
(財)日本建築センター　Aタイプ評定取得
特　徴
○ 現地施工が簡単
○ 仕上がりのバラツキがない
○ 使用鉄材量が削減できる
ISO 9002認証取得
三栄商事株式会社
〒370-1201・高崎市倉賀野町2453-8　TEL 027(347)1555(代表)
FAX 027(347) 4513

生ゴミ処理と土づくりの両立へ
BePCCS ZERO-SUM-EMISSION
BePCCSとは…
Bio eco Power Closed Cycle system（微生物の力を借りた循環型社会）の略で、我々は限りある資源を有効に利用する事であとから来るものたちに持続可能な社会を受け渡したいと考えます。BePCCSでは身近にある食品残渣をリサイクル（醗酵処理）し、リサイクルしたもの（液体肥料）を土に戻すことによって、土や野菜が持っている本来の力を発揮させ農薬や化学肥料に頼ることのない農業を目指しています。
日本ゼウス工業株式会社
BePCCS環境緑化研究所
〒376-0013　群馬県桐生市広沢町3－3840
TEL 0277(52)5434　FAX 0277(54)3894
E-mail:n.zeusu@cronos.ocn.ne.jp
http://www.g-inf.co.jp/gunma-techno/gunma/103-002.htm

「住み良い暮らしと元気な地球」を目指す
環境浄化技術のご相談は！
株式会社 環境浄化研究所
― 日本原子力研究開発機構第1号認定企業 ―
〒370-0833 群馬県高崎市新田町5－2
Tel(027)322-1911　Fax(027)322-1912

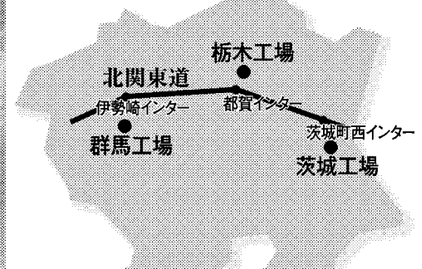
ステンレス板金　1個から製作します！
短納期・少量多品種　最短即日出荷します
ステンレス板金加工には絶対の自信を持っています

KOBANA 株式会社小花製作所　〒370-1103 群馬県佐波郡玉村町229-7
Tel:0270-64-1234　Fax:0270-64-3456
★E-mail kobana@kobana-flett.com　★URL http://kobana-flett.com

品質保証の国際標準規格 ISO9001 認証取得 Certificate Number:32621
環境マネジメントの国際標準規格 ISO14001 認証取得 Certificate Number:34835
認証機関事業所／環境事業部、大和環境技術研究所、大和分析センター


先進の省エネ・環境テクノロジーで社会に貢献します。
株式会社ヤマト
群馬県前橋市古市町118 〒371-0844 TEL027-290-1800(代) FAX027-290-1896
ヤマトホームページ　www.yamato-se.co.jp/
支店／東京、埼玉、栃木、横浜、千葉、高崎　営業所／軽井沢、伊勢崎、川口、東松山、茨城、湘南、太田、東北、新潟
附属施設／大和環境技術研究所、大和分析センター、加工センター、教育センター

きれいな環境から生まれる たしかな熱処理技術

本社工場　栃木工場　茨城工場
群馬・栃木・茨城各工場を繋ぐネットワークで皆様に貢献いたします。


〈営業品目〉
⊙ガス浸炭 ⊙ガス軟窒化 ⊙ガス調質
⊙ホモ処理 ⊙各種ショットブラスト
⊙その他
ISO9001・14001認証取得
アジア熱処理技研株式会社
本社・工場　〒372-0854 群馬県伊勢崎市飯島町540-2 TEL.0270-32-6321(代)　FAX.0270-32-7607
栃木工場　〒322-0603 栃木県上都賀郡西方町大字本郷字三浦621-1 TEL.0282-92-8818(代)　FAX.0282-92-8817
茨城工場　〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地60-1 TEL.0299-48-3020(代)　FAX.0299-48-3045